

# 第24回 ジャパン国際シーフードショー

THE 24TH JAPAN INTERNATIONAL SEAFOOD & TECHNOLOGY EXPO

## 感染症対策への取り組み

---

2022年8月15日（月）改訂

「シーフードショー」事務局

エグジビション テクノロジーズ（株）



## 感染症対策の取り組み

はじめに

今年度の「ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」は、昨年度に引き続き、日本政府、東京都、江東区保健所の指針に則り、万全な感染症対策を実施し、安心・安全な開催の実現に努めて参ります。

本対策は、使用会場である東京ビックサイトへ事前報告をしておりますが、今後の感染状況に応じて、対策項目の追加、及び適切な対策を実施することがあります。

会期中に於いては、運営事務局内で衛生管理対策班を組織化し、東京都、東京ビッグサイトと連携を図りながら、会場内の巡回等を実施し、管理徹底に取り組み、安全安心な開催の実現に努めます。

### 1. ワクチン接種

#### 1) 出展者

出展者の皆さまには、出来る限りワクチン接種済みの方を会場アテナド者にお選びいただけるようご協力をお願いいたします。

#### 2) 来場者

来場者の皆さまには、出来る限りワクチン接種の上で、ご来場をいただけるよう依頼させていただきます。

#### 3) 来賓、セミナー講師等の関係者

来賓、セミナー講師の関係者には、出来る限りワクチン接種の上で、ご入場をいただけるよう依頼させていただきます。

#### 4) 主催者、運営事務局、協力会社（装飾、警備、等）、出展者の装飾会社、等

上記の皆さまには、出来る限りワクチン接種済みの方を会場アテナド者にお選びいただけるようご協力をお願いいたします。



## 2. 「シーフードショー」が実施する感染症対策

### 1) 会場設定

#### (1) 入場管理

全てのバッジにQRコードを活用し、入場者数を管理し、収容制限人数を超えることが無いように管理徹底いたします。

※ 東京ビッグサイトが定める収容制限人数は最大 18,700 人(2 ホール)。

#### (2) 感染者が発生した場合への事前対応

感染者が発生した場合に備え、全ての来場者の連絡先をデータ化いたします。出展各社には、会場にアテンドする方々、並びにブースを来訪し、商談をされた方々を日々把握いただき、万が一の場合には、通知をいただける体制とします。

#### (3) コロナ接触確認アプリ (COCOA) の推奨

厚生労働省によるコロナ接触確認アプリ (COCOA) のダウンロードを全ての入場者 (出展者、来場者、関係者) に推奨し、感染者が発生した場合の迅速、的確な対応への体制を整えます。

※ 端末不所持、またはアプリの入手困難な端末を所持している場合は、感染者発生時に電子メールで連絡を実施します。

#### (4) 3密対策・ソーシャルディスタンスに配慮したレイアウト

展示会場では、3密対策に配慮したレイアウトを設定します。セミナー会場は、講演者と聴講者は2m、聴講者の座席間は1mに設定します。展示会場の通路は、最低2mとします。

#### (5) 換気の徹底

開催期間中は、東京ビッグサイトの空調設備によって換気を実施します。夏期であることを考慮し、会場内のドアは、可能なドアのみ開放することとします。開催前と開催終了後には、シャッターを全て開放し、会場全体の換気を実施します。



感染症対策の取り組み

2) 期間中の取り組み

(1) 健康・体調管理

会期中は、事務局スタッフが開催前に出展ブースを訪問し、出展者全員の健康状態を伺い、出展者の健康管理に努めます。

(2) 入場時の体温管理

入場者全員に、サーモグラフィー（アイフェイススキャナー）による検温後、正常な体温の方のみ入場可とします。

※ 37.5 度以上の熱を感知した場合は、入場をお断りします。

(3) マスク着用の徹底

入場者全員を対象に、会場内ではマスク、またはフェイスガード等の着用を義務付けます。未所持の方には、事務局で販売、または近隣での購入を案内し、未着用での入場をお控えいただきます。

(4) アルコール消毒

会場出入口、セミナー会場出入口、試食用共有キッチン出入口等に、アルコール消毒液を設置し、入場者全員に利用を徹底します。

(5) アクリル板の設置

商談コーナーやインフォメーション、セミナー講師の演台等、人と人との対面する場所は、アクリル板等の設置による飛沫感染防止に取り組みます。

(6) ソーシャル・ディスタンスの確保

受付、セミナー会場入口等の待機列が予想される場所には、床面に 1m 以上の間隔目印を貼付し、ソーシャル・ディスタンスの確保を徹底し、密集・密接状態を避けるようにします。

(7) 定期的な消毒

出入口周辺、ボタン、手すり等には、東京ビッグサイトより、消毒作業を定期的実施いたします。



感染症対策の取り組み

3. 出展者、来場者の皆さまに実施いただく感染症対策

1) 作業の効率化

ブースを施工する場合は、作業に負担のかかるデザインを避け、施工時間の短縮と人員削減による安全な作業環境を確保いただくことを推奨いたします。施工中も作業には、マスク着用の徹底をお願いします。

2) 参加者の把握、連絡体制の準備

(1) 出展に係るすべての関係者（施工会社含む）のお名前・連絡先を、事前に把握していただきます。万が一、感染者が発生した場合は、事務局より連絡し、全ての関係者へ通知をいただきます。

(2) 商談を実施した相手の連絡先、日時を控えていただき、開催 3 週間後までは、名簿の保管をお願いします。

3) ソーシャル・ディスタンスの確保

商談やデモンストレーション等の際は、密な状態とならないように配慮をお願いします。事務局スタッフが、適宜、会場内を巡回し、混雑とならないよう出展者、来場者の双方にご協力をいただきます。

4) アルコール消毒

入場時は、アルコール消毒液で、手指の消毒を行っていただきます。ブース内で不特定多数が触れる箇所にも定期的な消毒作業をお願いします。

5) 参加者の体調管理

(1) 検温を毎朝実施いただき、37.5 度以上の熱がある、体調がすぐれない、感染症の疑いがある場合は、入場をお控えいただきます。該当する場合は、運営事務局までご連絡をいただけるように連絡します。

(2) 開催前後、及び開催中は、感染リスクが生じる行動は、避けていただきますようお願いいたします。開催終了直後、新型コロナウイルスの感染が判明した場合は、運営事務局までご連絡をお願いいたします。

6) 廃棄作業

清掃・消毒作業は、手袋を着用し、事後に手洗い・手指消毒を徹底してください。使用済みの手袋・マスクを廃棄する場合は、ビニール袋に入れて縛る等、密閉しての廃棄をお願いします。



感染症対策の取り組み

4. 江東区保健所の指針を順守した試食・試飲の提供

1) 調理場の設置

- (1) 調理をする場合は、人通りが少ないブース内側のシンク周辺、または試食用共有キッチンで調理されたものだけに限り、試食提供を許可します。
- (2) 調理スペースは、出来る限りパーティション等で囲い、周囲からの飛沫防止対策にも配慮をお願いします。

2) 試食の提供

- (1) 試食・試飲の提供時は、1食毎に小皿に分けて提供をお願いいたします。  
※ 大皿に盛られた料理を、皆で箸でつまむような試食提供は、飛沫が広がる可能性があり、お控えください。
- (2) 出来る限り外気、周囲からの飛沫に触れないようラップ等で覆うようお願いいたします。  
※ 出来る限り、1食ずつ個包装することをお勧めいたします。  
※ 加熱調理品は、個包装する必要はありませんが、1食毎に皿を分けて提供してください。加熱後はすぐに提供いただき、時間が経過したものは提供を不可とします。
- (3) 試食・試飲提供の際は、密な状態にならないよう徹底していただき、マスクを外して状態での会話はお控えください。
- (4) O-157 など等の食中毒が発生しやすい時期です。O-157 による食中毒は、主に調理者を通じた食品の汚染により発生します。感染力が強く、大規模食中毒等を発生しやすいため、注意が必要です。運営事務局でも会場出入口及び共有キッチンの除菌作業を行っておりますが、皆様も、健康管理、手洗い、調理器具の消毒を行う等、十分に配慮をお願いします。

3) 調理機器・器具の管理

調理機器・器具は、使用時以外は、外気、周囲からの飛沫に触れないよう保管いただき、また調理者以外が触れないよう管理をお願いします。

4) アルコール消毒

調理を行う場合は、アルコール消毒液等で、手指の消毒を徹底してください。



感染症対策の取り組み

5. 感染の疑いがある、または感染罹患者が発生した場合の対応

- 1) 該当者、もしくは該当者が発生したと思われる場合には、運営事務局（電話番号：03-5775-2855）までご連絡ください。東京ビックサイトへ状況を報告し、適切な対応を実施いたします。
  
- 2) 開催期間中に体調不良者が発生した場合の対応
  - (1) 37.5 度以上の熱がある、体調がすぐれない、感染症の疑いが発生した場合は、事務局より東京ビックサイトへ状況報告を行い、東京ビックサイト担当者、及び当社スタッフ同行のもと、救護室（指定の部屋）まで移動します。  
※ 出来る限り、帰宅を促します。
  
  - (2) 該当者の健康状態を確認の上、江東区新型コロナウイルス感染症相談センター（電話番号：03-3647-5879）へ連絡し、受入病院の確認や救急車の要請等を行います。
  
  - (3) 出展ブース内で、体調がすぐれない、感染症の疑いが発生した場合、事務局スタッフが、該当ブース、及び周辺ブースの出展者へ体調の確認を確認し、体調がすぐれない方の処置に加え、希望の場合は、閉会后、ブース内の消毒に取り組みます。
  
- 3) 開催終了後に、コロナ罹患者が発生した場合の対応
  - (1) 出展者、来場者、関係者にコロナ罹患者が発生した場合は、主催者、東京ビックサイトへ報告します。
  
  - (2) 主催者、東京ビックサイトと協議のうえ、出展者、来場者、関係者への連絡を実施します。